

がいこくじんじゅうみん  
外国人住民のための  
ぼうさい  
防災ハンドブック

にほんごばん  
(やさしい日本語版)



もくてき つか かた

このハンドブックの目的、使い方

- 災害から身を守るためには、「自分のことは自分で守る」という気持ちが大切です。
- また、母国とは違う環境においては、近所の方々との協力関係が欠かせません。
- そのため、このハンドブックでは、災害について「これだけは知って準備しておく」ということと、近所の方々との関係づくりに必要な基本的な情報を提供します。
- このハンドブックを使って、しっかりと災害に対する準備をしてください。

こうえきざいだんほうじん か ごしまけんこくさいこうりゅうきょうかい  
公益財団法人鹿児島県国際交流協会

## か ごしま けん すがた 鹿児島県の姿

○鹿児島県は、九州のいちばん南側にあり、太平洋と東シナ海に囲まれています。

いちばん北からいちばん南まで約600kmの距離がある広い県です。種子島、屋久島、奄美群島などたくさんの離島があります。

○県の中央部を南北に霧島火山帯が縦断し、県内に11の活火山が分布しており、豊富な温泉にも恵まれています。また、県内のほとんどの場所の土地は火山から出たシラス層という土に厚く覆われています。

○温帯から亜熱帯までの気候で、全国の中でも平均気温が高く、温暖な気候に恵まれています。

## か ごしま けん おち さいがひ 鹿児島県の主な災害

○台風が多いです。台風は7月から9月までの間によく来ます。台風の際は強い風が吹いて、雨がたくさん降ります。

○台風や梅雨のときはたくさんの雨が降ります。そして、家や道路が水に浸かったり、山の崖が崩れたりします。川の水があふれたり、橋が壊れたりします。

○桜島などの火山が噴火して火山灰や小さな石が空に上がって降ってきます。火山灰が目に入ると目が痛くなったりかゆくなったりします。

○ときどき地震が起こって、地面が揺れます。物が倒れたり、家や壁が壊れたりします。

# さいがい そな 災害に備える

さいがい お 起きたときのために、①非常持出品(逃げるときに持つもの)と②非常備蓄品(いつも準備しておくもの)を前もって準備しておきましょう。

また、食べ物や飲み物は期限があります。ときどき確認しましょう。

## ひじょうもちだしひん (に) 非常持出品 (逃げるときに持つもの)



のみもの  
飲み物



たもの  
食べ物



くすり  
薬  
(いつも飲んでいるもの)



かね  
お金



キャッシュカード



パスポート



ざいりゆう  
在留カード



ぎんこう つうちよう  
銀行の通帳



しんかん  
印鑑



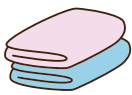
けんこうほけんしやう  
健康保険証の  
コピー



ふく  
服



したぎ  
下着



タオル



ティッシュ  
ペーパー



ウェット  
ティッシュ



ほみが  
歯磨きセット



せいりやうひん  
生理用品



てぶくろ  
手袋



ぶくろ  
ビニール袋



マスク



かちやうでんとう  
懐中電灯



でんち じゆうでんき  
電池・充電器



けいいたい  
携帯ラジオ



ぼうし  
帽子  
(ヘルメット等)



ナイフ

## ひじょうじゆんび ひん (に) 非常準備品 (いつも準備しておくもの)



のみず  
飲み水



たもの  
食べ物



わりばし・  
かみざら かみ  
紙皿・紙コップ



ラップ・アルミホイル



カセットコンロ



トイレット  
ペーパー



もうふ  
毛布



しんぶんし  
新聞紙



※必要なものは一人ひとり違います。自分や家族が必要なものを準備しよう！

(例) 赤ちゃんがいる家庭：おむつ、粉ミルク、哺乳瓶、離乳食 など

# 避難所 (にげるところ) を調べる

避難所は、災害が起きそうなときや、災害が起きたときに家にいると危ない人や家が壊れて生活できない人が一時的に生活できる場所です。

学校や体育館、公民館などが避難所になります。避難所の場所は、市町村が作る「ハザードマップ (P5)」で確認できます。市町村から避難情報が出たときは、避難所に行きましょう。



## 避難所の記号



ひなんじよ  
避難所



きんきゆうひなんぼしよ  
緊急避難場所



つなみ ひなんぼしよ  
津波避難場所

## 避難所ってこんなところ

- だれでも使うことができます。  
(日本人, 外国人, 観光客などだれでも)
- 無料 (ただ) で使うことができます。
- 飲み物・食べ物・毛布などがもらえます。
- 災害や生活の情報を知ることができます。



さいだんほうじんしょうぼうかくそうごう ていぎょう  
(財団法人消防科学総合センター提供)

## 気をつけることや決まりがあります

- 受付があります。受付で名前などを書きます。
- たくさんの人と一緒に過ごします。協力し合います。
- トイレはきれいに使います。ゴミはきちんと分けます。
- 飲み物・食べ物・毛布などをもらえますが、もらえる物、数、時間は決まっています。  
決まりを確認しましょう。
- 自分に必要なものは持って行きます。
- 靴をめぐところがあります。
- 大きな声を出してはいけません。
- 建物の中で火を使ってはいけません。
- わからないことは周りの人に聞いて、心配なことは相談してください。
- 感染症や健康に気をつけましょう。

# きん じょ にほん じん 近所の日本人とつながる

さいがい お たす あ きょうりょく、たいせつ きんじょ ひと  
災害が起きたときは助け合いや協力が大切です。いつも近所の人とつながりをもって、  
こま たす あ  
困ったときは助け合しましょう。



- ち いき ぼうさいくんれん さん か  
○地域の防災訓練に参加しましょう。
- ぼうさいくんれん さいがい  
○防災訓練は、災害がおきたときにいのち まも こうどう れんしゅう  
命を守る行動を練習することです。

- きんじょ ひと  
○ふだんから近所の人にあいさつをして、きんじょ ち いき ひと ごうりゅう  
近所や地域の人と交流しましょう。
- ち いき ぎょうじ さん か  
○地域の行事に参加しましょう。
- ち いき せいそうかつどう まつ  
○地域の清掃活動やお祭り・イベントにさんか ち いき ひと し あ  
参加して、地域の人たちと知り合いになっておきましょう。



がいこくじんそうごうそうだんまどぐち

## 外国人総合相談窓口

がいこくじんそうごうそうだんまどぐち ざいりゅう しかく ろうどう いるりょう ふくし きょういく こそだ さいがい  
外国人総合相談窓口では、在留資格・労働・医療・福祉・教育・子育て・災害など、  
こま そうだん  
困りごとについて相談できます。

か ご しまけん か ご しまし やましたちよう けんみんこうりゅう かい  
〒892-0816鹿児島県鹿児島市山下町14-50かごしま県民交流センター 1階

TEL : 070-7662-4541

e-mail : kiasoudan@gmail.com

facebook :



- そうだん ひ かよう ひ にちよう ひ  
○相談できる日：火曜日～日曜日
- げつよう ひ しゆくじつ あ つぎ へいじつ やす  
※月曜日が祝日のときは開いていて、次の平日が休み。12/29～1/3は休み
- たいおうげん ご にほん ご えいご ご そうだんまどぐち たいおう  
○対応言語：日本語、英語、ベトナム語は相談窓口で対応します。
- ちゅうごくご ちんごくご かんごくご こんごくご こんごくご こんごくご  
中国語、タガログ語、韓国語、インドネシア語、ネパール語、クメール語、タイ語、  
ミャンマー語、ポルトガル語、スペイン語、マレー語、フランス語、ロシア語、  
ドイツ語、イタリア語、モンゴル語、シンハラ語、ヒンディー語、ベンガル語は、  
たげん ご かつよう  
多言語コールセンターなどを活用します

じょうほう あつ

# 情報を集める

## ハザードマップ

ハザードマップは、避難所、災害の起こり  
 そうな危険な所、病院などの場所がわかる地  
 図です。ハザードマップは、市町村がつくつ  
 ています。あなたの住んでいる市町村役場  
 てもらえます。また、市町村のホームページか  
 らも見る事ができます。



いざ災害が起こったときに避難する場所と  
 に逃げるときのルートを確認しておきましょう。

## 役に立つWebサイトやアプリ

- 災害の情報を得られるアプリです。



Safety Tips



NHK World-Japan



Voice Tra (ボイストラ)



- 天気予報などの情報を得られるWebサイトです  
 気象庁 (14か国語)

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>

鹿児島県防災WEB (日本語のみ)

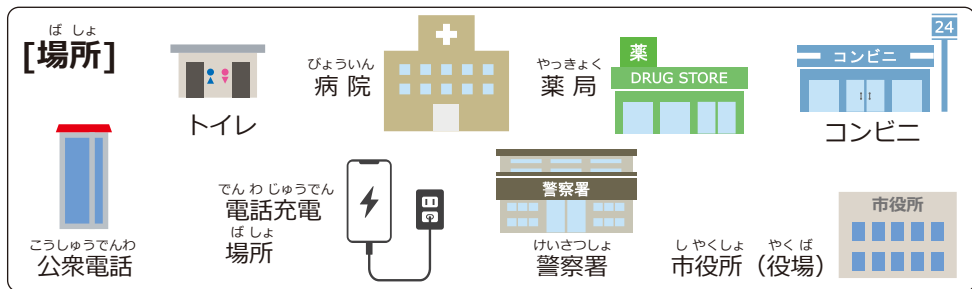
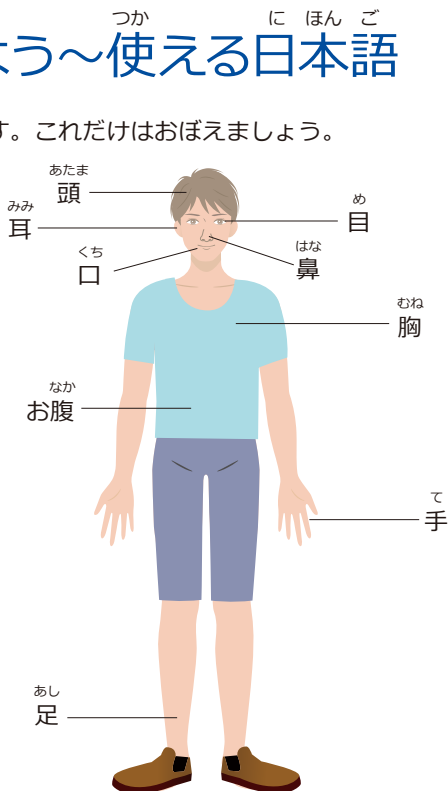
[http://www.bousai.pref.kagoshima.jp/pub\\_web/portal-top/](http://www.bousai.pref.kagoshima.jp/pub_web/portal-top/)

- テレビ、ラジオ、インターネットで最新の情報を手に入れましょう。  
 また、住んでいる市町村のホームページで情報を確認してください。

# これだけはおぼえよう～使える日本語

さいがい つか にほんご  
災害にあったときに使える日本語です。これだけはおぼえましょう。

- 助けてください
- けがをしました
- (からだ なまえ) が痛いです
- 救急車を呼んでください
- 火事です
- 消防車を呼んでください
- ここは (場所) です
- (語) がわかりますか
- (場所) はどこですか
- 避難所はどこですか
- 避難所へ行きたいです



## 連絡先や大事なことがらをメモに書いておこう

- 災害にあったときや、避難所に行ったときに必要です。
- あなたの なまえ 名前や こくせき 国籍、ばんごう パスポート番号、れんらくさき 連絡先の でんわばんごう 電話番号などを、まえ 前もって かくにん 確認して書いておきましょう。  
→14ページに書きましょう。

# 台風のときに気を付けること



## 台風の特徴

- 7月から10月にかけて日本に接近・上陸する台風が多くなり、大雨、洪水、暴風、高潮などをもたらします。特に、傾斜の急な山や川が多い日本では、台風や前線による大雨によって、崖崩れや土石流、川の氾濫などが発生しやすく、人々の生命が脅かされるような自然災害が、毎年のように発生しています。
- 台風もたらす影響は大きく、死者やケガ人などの人的被害のほか、停電や断水などライフラインに関わる被害にもつながります。

## 台風のとき、どうする？ ↓↓↓

- ☆大雨や台風のときには、海岸や増水した川、崖や沢など、危険な場所には近づかないようにしましょう。避難するときも安全なルートを通して移動できるよう、日頃から、市区町村が作成している「ハザードマップ」を活用して、危険箇所を確認しておきましょう。
- ☆雨が降ったり、風が強くなったりする前に、窓や雨戸はしっかりと閉め、風で飛ばされそうなものは飛ばないように固定したり、家の中に格納したりするなど、家の外での備えをしておきましょう。雨や風が強くなってからでは、外での作業は危険です。
- ☆避難が必要になったときに備えて、非常持ち出し品の点検や避難場所の確認なども行っておきましょう。
- ☆避難するときは、近隣の人と助け合って行動しましょう。



## ～天気図の見方～

- 天気予報で、台風の1日（24時間）先までの予報は3時間ごとに更新され、さらに5日（120時間）先までの予報は6時間ごとに更新されます。予報の内容は、各予報時刻の台風の中心位置（予報円の中心と半径）、進行方向と速度、中心気圧、最大風速、最大瞬間風速、暴風警戒域です。
- 日本では台風に番号をつけます。気象庁では毎年1月1日以後、最も早く発生した台風を第1号とし、以後台風の発生順に番号をつけています。なお、アジア近辺で発生する台風には、各関係各国との合意に基づき、固有の名前（加盟国などが持ち回りで提案した名前）も付けられています。





# 大雨, 洪水, 土砂災害のときに気をつけること



かごしましえいほう (鹿児島市提供)

## 大雨, 洪水, 土砂災害の特徴

- 日本では、5月から6月の梅雨7月～10月の台風、10月の秋雨などにより、しばしば大雨が降ります。
- 大量の雨が短期間(数時間から数日)のうちに広い範囲に降ると、河川が増水したり堤防が決壊したりして水害(浸水や洪水)が起こることがあります。

- 河川の近辺や低い土地では、洪水などにより家屋の床上まで浸水することがあります。
- また、雨により山やがけが崩れたり、土石流の発生などの土砂災害も起こります。
- 道路や橋が通行不能になったり、新幹線や鉄道でも、大雨の影響で運行が規制されることがあります。

## 大雨のとき, どうする?



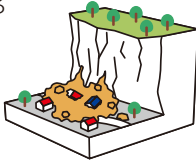

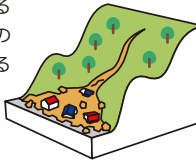
- ☆大雨や台風のときには、海岸や増水した川、崖や沢など、危険な場所には近づかないようにしましょう。避難するときも安全なルートを通って移動できるよう、日頃から、市区町村が作成している「ハザードマップ」を活用して、危険箇所を確認しておきましょう。
- ☆避難が必要になったときに備えて、非常持ち出し品の点検や避難場所の確認なども行っておきましょう。
- ☆避難するときは、近隣の人達と助け合って行動しましょう。



ざいだんぼうしんじょうぼうかかくそうごう (財団法人消防科学総合センター提供)



## ～土砂災害の種類と前ぶれ～

くず がけ崩れ	じ 地すべり	どせきりゅう 土石流
<ul style="list-style-type: none"> <li>・がけから水が湧き出してくる</li> <li>・がけに亀裂が入る</li> <li>・がけから小石がパラパラ落ちてくる</li> <li>・がけから木の根が切れるなどの異様な音がする</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・井戸や沢の水がにごる</li> <li>・地面にひび割れができる</li> <li>・斜面から水がふき出す</li> <li>・家や壁に亀裂が入る</li> <li>・家や壁、樹木や電柱が傾く</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山鳴りがする</li> <li>・雨が降り続けているのに川の水位が下がる</li> <li>・川の水が急ににごったり、流木がまざり始める</li> <li>・腐った土の臭いがする</li> </ul> 

# 地震のときに気をつけること

## 地震の特徴

- 地面が揺れます。大きな地震では立っていることもできません。
- 地震の揺れを感じたら、どんな場所でも「あわてず、まず身を守る」ことが大切です。
- 大きな地震の後には、余震（後で来る地震）が何度か来ることがあります。
- 地震の後で津波（高い波）がくることがあります。



さいだんほうじんしょうぼうかくくそうごう (財団法人消防科学総合センター提供)

## 地震のとき、どうする？



<p>たてもの なか 建物の中</p>	<p>つくま した かく 机の下などに隠れ、 あたま まち 頭を守る。</p>	<p>でくち かくほ 出口を確保する。</p>	<p>あわてて火を消し に行かない。</p>	<p>あわてて外に飛び出 さない。逃げるとき には必ずくつをはく。</p>
<p>くるま なか 車の中</p>	<p>あわててスピード を落とさない。</p>	<p>どうろ ひだりがわ よ 道路を左側に寄せて、 エンジン切る。</p>	<p>カギはそのまま。</p>	<p>くるまから お ある 車から降りて歩いて 逃げる。</p>
<p>まち なか 街の中</p>	<p>あたま まち 頭を守る まご かんばん 窓ガラスや看板に ちゅうい 注意。</p>	<p>エレベーターではす ぐ近くの階で降りる。</p>	<p>ひろ 広いところに逃げる。 かべや自動販売機も 危険。</p>	<p>きれたでんせん ちか 切れた電線に近づか ない。</p>



## ～緊急地震速報～

緊急地震速報とは、大きな揺れが来る前に地震の発生を知らせる情報です。

テレビやラジオ、速報を受信できる携帯電話や市町村の防災無線などで、音と一緒に放送されます。緊急地震速報が通知されるアプリもあります。

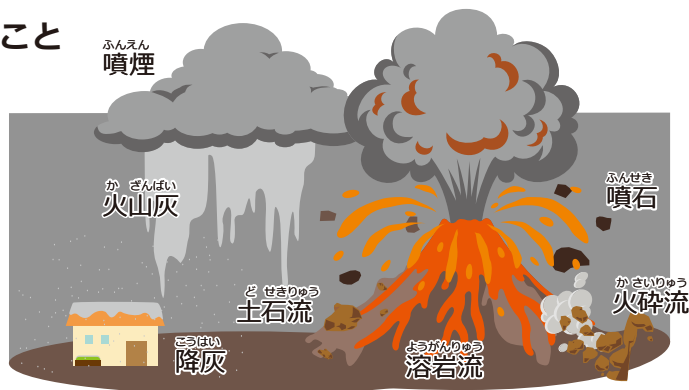
速報がでてから強い揺れまで数秒から十数秒しかありません。少しの時間で自分を守る行動ができるように、考えておきましょう。

# 火山の噴火のときに気をつけること

## 鹿児島島の火山の状況

- 鹿児島県の活火山数は11あり、全国110の活火山のうち1割を占めます。また、そのうち霧島山、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島の5火山は、「常時観測火山」として気象庁が24時間体制で火山活動を観測・監視を行っているところです。
- 桜島は現在も尚、活発な活動を続けている活火山のひとつで、噴火すると沢山の火山灰が降ることがあります。桜島が大規模な噴火を起こしそうな緊急時には、テレビやラジオ等で避難情報や降灰予想が発表されます。噴火による火山灰が降る地域は風向きにより異なり、夏は鹿児島市方面に、冬は大隅方面に多く降る傾向があります。

## 火山の噴火で起きること



## 噴火のとき、どうする？



- ☆火山活動が活発になったら、何より早期に避難することが大切です。特に火砕流や噴石は発生してから避難しても手遅れです。气象台などが発表する正しい情報を入手して、危険な場所から速やかに避難するようにしましょう。
- ☆灰が目に入ったら、こすらずに、きれいな水で洗いましょう。取れにくい時は、眼科医等で診てもらいましょう。コンタクトレンズを着用している人は、目の引っかけ傷などを防止するために、降灰時はコンタクトレンズを外すなどの予防策をお勧めします。
- ☆灰を吸い込んだことによる呼吸器系の症状が出た場合や、その他心配な場合は最寄りの医療機関で診てもらいましょう。
- ☆前面の見通しが悪くなり、ブレーキの利きが悪くなるので、自動車や自転車、バイクなどはなるべく控えましょう。

てん き

# 天気がわるくなるときのどうする？

## 災害が発生するまでの時間と取るべき行動

(台風・大雨・洪水・土砂災害)

さいがい はっせい <b>災害が発生する までの時間</b>	あめ かわ やま ようす <b>雨や川、山の様子</b>	<b>警戒レベル</b> てん き けい かい <b>天気の情報 (気象庁より)</b> ひなん しやうほう <b>避難の情報 (市町村より)</b>
てん き わる <b>天気が悪くなり そう</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おおあめ たいふう よほう 大雨や台風の予報がニュースで流れる</li> </ul> 	<b>1</b> そうきちゅういじようほう <b>早期注意情報</b>
てん き わる <b>天気が悪くなる</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あめ かげ 雨や風がだんだん強くなる</li> <li>・あめ じめん 雨が地面にしみこんでいく</li> <li>・かわ みず ふ 川の水が増える</li> </ul> 	<b>2</b> おおあめちゅういほう <b>大雨注意報</b> こうすいちゅういほう <b>洪水注意報</b> など <b>ここまで逃げる準備をする</b>
さいがい お <b>災害が起こりそう</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はげ あめ ふ 激しい雨が降る</li> <li>・あめ みず じめん た 雨の水が地面に溜まる</li> <li>・かわ みず たか かつ 川の水の高さが高くなる</li> </ul> 	<b>3</b> おおあめけいほう <b>大雨警報</b> こうすいけいほう <b>洪水警報</b> など <b>高齢者等避難 発令</b>
さいがい お まえ <b>災害が起こる前</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こいし やま お 小石が山から落ちてくる</li> <li>・やま しゃめん みず だす 山の斜面から水がふき出す</li> <li>・かわ みず 川の水がいっぱい</li> </ul> <p>あふれそうになる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やま おと 山から音がする</li> </ul> 	<b>4</b> どしゃさいがいけいほう <b>土砂災害警戒情報</b> など <b>避難指示 発令</b> <b>ここまで避難を終わらせる</b>
さいがい お <b>災害が起こる</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かわ みず 川の水があふれる</li> <li>・やま 山がぐずれる</li> <li>・どうろ どしゃ 道路が土砂でふさがる</li> </ul> 	<b>5</b> おおあめとくべつけいほう <b>大雨特別警報</b> など <b>緊急安全確保 発令</b>

と  
取るべき行動

ひじょうもちだしぶくろ なかみ かくにん  
・非常持出袋の中身を確認する

じぶん ひごろの くすり じゅんび  
・自分が日頃飲む薬を準備しておく

たいふう かぜ と いえ なか い  
・台風のときは、風で飛ばされそうなものは家の中に入れる



てん き じょうほう かくにん  
・テレビやインターネットなどで天気の情報を確認する

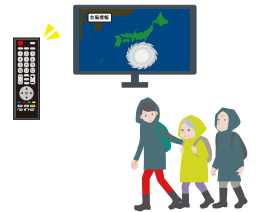
けいたいでんわ じゅうでん  
・携帯電話を充電しておく

ひなん ぼしよ ひなん ぼしよ い かた かくにん  
・ハザードマップで避難場所と避難場所への行き方を確認する



てん き じょうほう かくにん じょうほう  
・テレビやインターネットで天気の情報や避難情報をこまめに確認する

としよ こ どもが いる 家庭 などに 逃げる ときに 時間がかかり  
そのような人は安全な場所へ避難を始める



あんぜん ぼしよ ひなん  
・安全な場所へ避難する

じたく あんぜん ひと ひなん じたく とど  
・自宅が安全な人は避難しないで、自宅に留まる

ひなん ひと か ぞく れんらく  
・避難した人は家族などに連絡する



あんぜん に  
・すぐに安全なところに逃げる

じぶん み まも  
・自分の身を守る



# さいがい とき つか にほんご 災害の時に使う日本語

ひなんじょ 避難所	
きゅうすいしゃ 給水車	みずくばくるま 水を配る車
ひさいしゃ 被災者	さいがいひがいうひと 災害で被害を受けた人
しょくりょうはい 食糧配給	たものくば 食べ物を配ること
たきだし 炊き出し	しょくじつくくば 食事を作って配ること
たいいくかん 体育館	うんどうなごをするためのたてもの 運動などをするための建物
こうみんかん 公民館	しちやうそんちいきすひとまなあこうりゆうばしょ 市町村にあり、地域に住む人が学び合ったり、交流するための場所
たいふう 台風	
たいふうのしんろ 台風の進路	たいふうすすほうこう 台風の進む方向
ふう 風	かぜはやたんい 風の速さ。ふつうはm/sの単位
ほうふう 暴風域	へいきんいじょうかぜふはんい 平均で25m/s以上の風が吹いている範囲
たか 高潮	たいふうなどによるきやうふうきあつへんかによりかいすいめんいじょうたか 台風などによる強風や気圧の変化により海水面が異常に高くなること
こう 洪水	おおあめかわみずりょうおおふおさいがい 大雨がふり、川の水の量がいつもより大きく増えて起こる災害
どしゃさい 土砂災害	おおあめじしんよわいせんどうしやくず 大雨や地震で弱くなった斜面の土砂が崩れる災害
かせんぞう 河川の増水	かわみずいじょうふ 川の水が異常に増えてくること
かせん 河川のはん濫	おおあめかわみずあふ 大雨で川の水が溢れること
きけんすい 危険水位	かわみずあふ 川の水が増えて溢れそうになる水の高さ
しん 浸水	ものがみずひたこと。みずはいこ ものが水に浸ること。水が入り込むこと
じしん 地震	
しん 震度	じしんゆおお 地震の揺れの大きさのこと
てい 停電	でんきつか 電気が使えなくなること
だん 断水	みずつか 水が使えなくなること
ふ 復旧	こうつうきかんもとどお ライフラインや交通機関が元通りになること
きんきゅう 緊急地震速報	おおゆかくつた 大きな揺れが来ることを伝えるお知らせ
こうつう 交通	
うん 運休	でんしゃと バスや電車が止まること
けつ 欠航	ふねひこうきと 船や飛行機が止まること
ふ 不通	どうろとお 道路が通れなくなること
つう 通行止め	どうろとお 道路を通ってはいけないこと
うんてん 運転を見合わせる	バスやでんしゃなどがいまと バスや電車が今は止まっていること
う 迂回路	みちとおとおまわちくくてきちいみち 道が通れなくなったため、遠回りして目的地に行く道
つう 通行規制	さいがいきけんときみちとお 災害など危険な時に道を通ることを制限すること

ぼう さい

# 防災のためのメモ

たい せつ

## ※大切にあつかいましょう!!

いざ<sup>さいがい</sup>災害が<sup>お</sup>起こったとき、あなたの<sup>くに</sup>国の<sup>かぞく</sup>家族や<sup>とも</sup>友だちと  
 どう<sup>れんらく</sup>やって<sup>ひごろ</sup>連絡をとるか、<sup>かんが</sup>日頃から<sup>たいせつ</sup>考えておくことが大切  
 です。また、<sup>かぞく</sup>家族が<sup>ひと</sup>いる人は、<sup>さいがい</sup>災害が<sup>あつ</sup>おこったときに<sup>あつ</sup>集まる  
<sup>ばしょ</sup>場所を<sup>き</sup>決めておくことも<sup>ひつよう</sup>必要です。



した ひょう か

下の表に書いておきましょう。



なまえ 名前	
こくせき 国籍	
けつえきがた 血液型	
アレルギー/いつも飲んでいる薬 の くすり	/
ざいりゅう 在留カード番号/パスポート番号など ばんごう ばんごう	/
じゅうしょ 住所	
でんわばんごう 電話番号	
たいしかん 大使館/領事館 りょうじかん れんらくさき	連絡先
がっこう 学校/職場 しよくば れんらくさき	連絡先
かぞく 家族の連絡先 (海外) れんらくさき かいがい	
し 知り合い/友人 あ ゆうじん れんらくさき	連絡先
かぞく 家族の集まる所 あつ ところ	
か 鹿児島県外国人総合相談窓口 ごしまけんがいこくじんそうごうそうだんまどぐち	TEL 070-7662-4541 e-mail kiasoudan@gmail.com

# けがや火事, 事故などにあったら

<p style="text-align: center;">かじ きゅうきゅう <b>119 / 火事・救急</b></p> 	<p style="text-align: center;">じこ じけん <b>110 / 事故・事件</b></p> 
<p>○火事がおきた。消防車を呼びたい</p> <p>○大きなけがや病気をした。救急車を呼びたい</p> <p>○電話で「119」を押します</p>	<p>○事故にあった。すぐに警察に電話したい</p> <p>○事件にあった。警察に知らせたい。</p> <p>○電話で「110」を押します。</p>
<p>* 「119」「110」どちらも無料（ただ）でかけられます。</p> <p>* あわてずに、おちついて電話をかけましょう。</p>	

「外国人住民のための防災ハンドブック（やさしい日本語版）」  
2022年（令和4年）8月発行（増刷）

【発行】公益財団法人鹿児島県国際交流協会  
〒892-0816 鹿児島県鹿児島市山下町14番50号  
かごしま県民交流センター1階  
電話：099-221-6620  
URL：http://www.kiaweb.or.jp/

このハンドブックは、一般財団法人自治体国際化協会の助成を受けて作成しました。